

評価基準

(1) 第1次審査（書面審査）

(ア) 企画提案書等を提出した事業者が3者を超える場合は、提出された企画提案書等について、評価基準に従い書面審査（第1次審査）を実施する。

(イ) 第1次審査の結果、点数が上位の3者に対し、(2)の第2次審査を行うものとする。第1次審査を実施しない場合は、企画提案書等を提出した全事業者を(2)の第2次審査の対象とする。

評価基準（第1次審査）

評価項目	評価のポイント	評価基準	配点	
書面審査事項	企業の実績	同種業務又は類似業務における過去5年の実績（最大3件） ①同種業務：うるま市内の公共施設管理に関する業務 ②類似業務：沖縄県内（うるま市外）の公共施設管理に関する業務（当該業務に係る仕様書及び契約書等の写しを添付すること）	① 5点/件 ② 3点/件	15
	地域精通度	管理責任者が、同種業務又は類似業務に従事した過去5年の実績（最大3件） ①同種業務：うるま市内の公共施設管理に関する業務 ②類似業務：沖縄県内（うるま市外）の公共施設管理に関する業務（当該業務に係る仕様書及び契約書等の写しを添付すること）	① 5点/件 ② 3点/件	15
	業務実施体制	事業を適切かつ効率的に実施できる人員配置、管理体制になっているか。緊急対策や安全対策、防犯対策は十分か。 ①特に優れた内容である ④ やや不十分な内容である ②優れた内容である ⑤ 不適切な内容である ③適切な内容である	① 50 ② 40 ③ 30 ④ 20 ⑤ 0	50
	その他	稼働率の向上や利用者のサービス改善、施設の有効活用に資する提案があるか。 ①特に優れた提案がある ②優れた提案がある ③適切な提案がある ④特に有益な提案がない	① 20 ② 14 ③ 8 ④ 0	20
合計				100

評価基準

(2) 第2次審査（プレゼンテーション）

評価基準（第2次審査）

評価項目		評価のポイント	評価基準	配点
書面審査事項	企業の実績	同種業務又は類似業務における過去5年の実績（最大3件） ①同種業務：うるま市内の公共施設管理に関する業務 ②類似業務：沖縄県内の公共施設管理に関する業務（当該業務に係る仕様書及び契約書等の写しを添付すること）	① 5点/件 ② 3点/件	15
	地域精通度	管理責任者が、同種業務又は類似業務に従事した過去5年の実績（最大3件） ①同種業務：うるま市内の公共施設管理に関する業務 ②類似業務：沖縄県内の公共施設管理に関する業務（当該業務に係る仕様書及び契約書等の写しを添付すること）	① 5点/件 ② 3点/件	15
	業務実施体制	事業を適切かつ効率的に実施できる人員配置、管理体制になっているか。緊急対策や安全対策、防犯対策は十分か。 ①特に優れた内容である ④ やや不十分な内容である ②優れた内容である ⑤ 不適切な内容である ③適切な内容である	① 30 ② 24 ③ 18 ④ 12 ⑤ 0	30
	その他	稼働率の向上や利用者のサービス改善、施設の有効活用に資する提案があるか。 ①特に優れた提案がある ②優れた提案がある ③適切な提案がある ④特に有益な提案がない	① 10 ② 8 ③ 6 ④ 0	10
する 特定 提案 （※） テーマ に関	的確性	テーマに対する着眼点、企画内容、手法が網羅され地域特性との整合性があるか		15
	実現性	提案内容に説得力があるか、提案内容を裏付ける実績があるか		15
合計				100

※特定テーマは、『舞天館及び多目的ドームを活用し、「闘牛のまち」として本市のPRに資する取組』について提案すること。

評価基準

(3) 提案者の順位の決定及び最低基準点の設定（第2次審査）

(ア) 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、委員の採点の結果、点数の高い候補者を「1点」、次点を「2点」、3位を「3点」、以下同じとし、各委員の順位点を合計した結果、合計点が最も低いものを受託候補者とする。

(イ) 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。

- ① 評価項目「業務実施体制」の点数が高い者を上位とする。
- ② ①も同点の場合は、評価項目「特定テーマに関する提案-的確性」が高い者を上位とする。
- ③ ①も②も同点の場合は、評価項目「特定テーマに関する提案-実現性」が高い者を上位とする。

(ウ) 最低基準点の設定

最低基準点は、各委員の評価点の平均点60点とする。なお、60点に満たない場合は応募が1社であっても選定を見送る。